

2023年4月9日(日)イースター記念主日礼拝

ヨハネの福音書20章11～18節

『復活の朝の希望』

序論:

- ①イースターの朝、最初に復活の主に出会ったのはだれですか。
- ②マグダラのマリアとはどんな人ですか。

本論:

1. 主は悲しむ者のそばにおられる

- ①マグダラのマリアはどうして墓の前で泣いていたのですか。
- ②イエスさまの問いかけにはどんな意味がありますか(15節)。
- ③悲しむ者はなぜ幸いなのですか(マタイ5章4節)。

2. 主は悲しむ者の目を開けてくださる

- ①マリアはどうしてすぐにイエスさまのことが分らなかったのですか。
- ②「マリア」「ラボニ」という会話にはどんな意味がありますか。
- ③主は私たちとどのように関係を持ってくださいますか。

3. 主は悲しむ者を立ち上がらせる

- ①イエスさまはどうしてマリアに「わたしにすがりついてはいけません」と言われたのですか。
- ②マリアはどんな思いで弟子たちのもとに向かいましたか。
- ③主に従う者はどうして失望することがないのですか。

まとめ:

あなたは今日のメッセージから何を教えられ、どんな決心をされましたか。